

資 料 提 供
令和 8 年 8 月 5 日
白山自然保護センター
弓波 章二
直 通 076-255-5321

普及誌「はくさん」(第 54 巻第 1 号)の発行について

1 趣旨

石川県白山自然保護センターでは、白山地域の自然・文化及び自然保護意識の正しい理解と普及を図るため、普及誌「はくさん」を年 3 回発行しています。このたび最新号となる第 54 巻第 1 号を発行いたしましたのでお知らせします。

2 執筆・編集

当センター職員が日頃の調査・研究や業務をもとに執筆し、編集を行っています。

3 規格等

- 規格:A4 版 16 頁(カラー)
- 印刷部数:1,500 部
- 主な配布先:関係行政機関、図書館、博物館、中学校、高校、大学、一般来館者等

4 主な掲載内容

- **ギングチバチ科という夏のハチについて(中田 勝之)**
真夏の太陽の下を俊敏に飛び交うギングチバチ科の、石川県内における最新の分布状況や多様な生態、温暖化等に伴う生息環境の変化を調べる研究意義について解説します。
- **今年の白山登山は鳥の鳴き声を聴いてみませんか?(近藤 崇)**
別当出合から山頂までの白山登山をする間に聞こえてくる鳴き声に注目して、身近なところにいるウグイスや高山帯を中心に生息するイワヒバリやカヤクグリなどの鳥たちを紹介します。
- **ハートの葉っぱと雨(岩本 華奈)**
中宮展示館周辺で見られるハート形の葉を持つ植物を取り上げ、なぜその形が雨水を効率よく落とし、光合成を助けるのかという植物の環境適応の仕組みを実験を交えて考えます。
- **最近の白山のトイレ事情(岩本 華奈)**
南竜ヶ馬場や室堂などの尿処理装置の仕組みを解説するとともに、近年の登山者増加やゴミ詰まりによる故障リスク、携帯トイレ携行の必要性を呼びかけます。
- **タマゴタケと毒キノコ(稲田 恵子)**
鮮やかな赤色で愛らしい食用キノコ「タマゴタケ」の成長段階と、見分けが難しく誤食すると危険な猛毒のベニテングタケやタマゴタケモドキとの識別点をイラスト付きで警告します。
- **岩場に息づく銀髪の妖精 ～県指定希少野生動植物種「オキナグサ」の今～(松本 政彦)**
県内唯一の自生地である過酷な河川敷の岩場で生き抜くユニークな生態を紹介し、絶滅の危機や盗掘被害から守るための地域や子どもたちを巻き込んだ保護活動の現状を報告します。

5 その他(入手方法など)

普及誌「はくさん」は、白山自然保護センター、中宮展示館、市ノ瀬ビジターセンターなどの各施設で無料配布するほか、当センターホームページにて PDF ファイルを公開します。

また、郵送をご希望の方は、住所・氏名・電話番号を明記の上、送料分の切手(140 円/冊)を添えて下記までお申し込みいただけます。

● 申込・問い合わせ先

石川県白山自然保護センター 〒920-2326 白山市木滑ヌ4

TEL:076-255-5321 FAX:076-255-5323E-mail:hakusan@pref.ishikawa.lg.jp

URL:https://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/